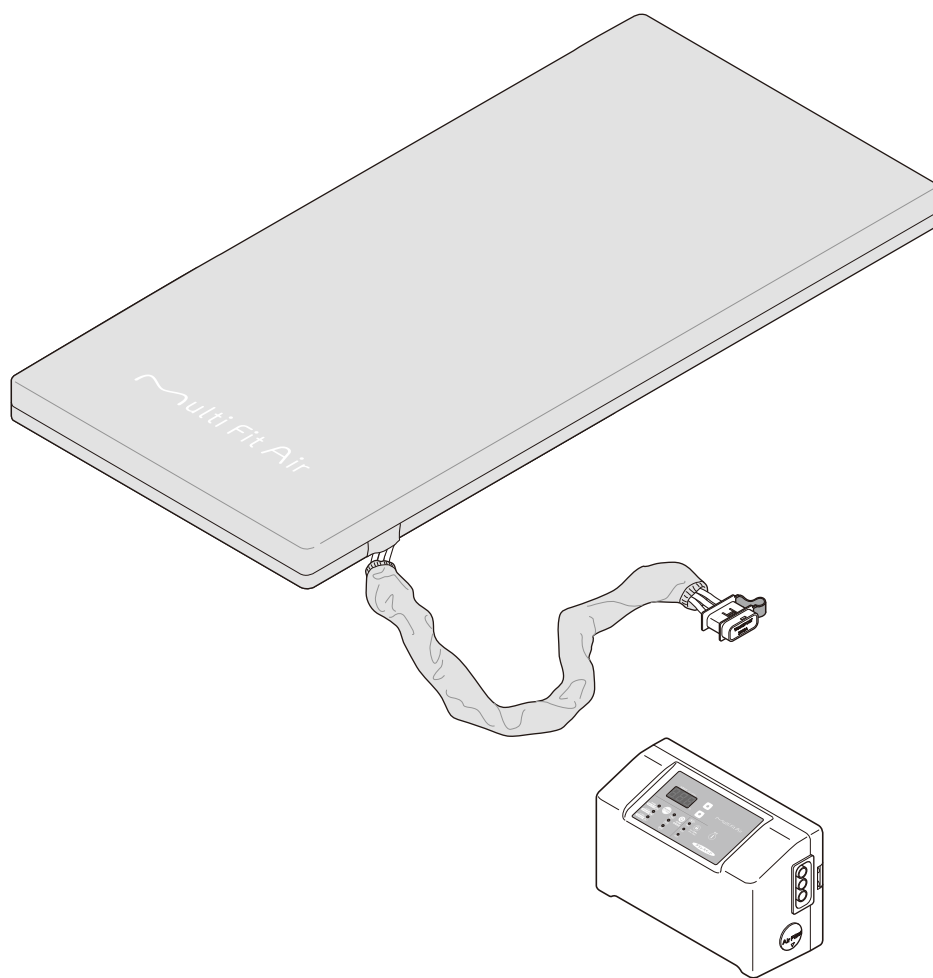


Multi Fit Air

取扱説明書

対象型式：MFA-H/MFA-F/MFA-P

854210-8901



目次

設置の前に	2
ご使用に際して	2
特長	2
安全のために必ずお守りください	3
梱包内容を確認する	5
各部の名称	6
ポンプ	6
専用マットレス MFA-H ● ハーフセル	6
専用マットレス MFA-F ● フルセル	7
ポンプの操作パネル	8
準備	9
送風チューブの位置を選ぶ	9
MFA-H ● ハーフセル	9
マルチポジションベッドにマット レスを設置する MFA-H ● ハーフセル	10
ベッドにマットレスを設置する / サイズ調整する MFA-F ● フルセル	11
ポンプを設置する	14
マットレスを使用する	17
電源を入れてマットレスに空気を 入れる	17
マットレスの内圧を設定する	19
キーロックする	20
メモリー機能	20
停電したときは	21
緊急時エア排出を行うときは	22
お手入れ	23
専用カバーのお手入れ	23
ポンプのお手入れ	23
エアフィルターを交換する	23
点検項目	25
こんなときには	26
仕様	27
アフターサービスについて	28
お客様相談室	28
保証書	28

安全にお使いいただくために

このたびはフランスベッドの製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用前に取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

- 安全のため、必ずこの取扱説明書をよく読み、内容を十分理解してから使用してください。
- 取扱説明書を読んだ後は、いつでも必要なときに取り出せるように、所定の場所に保管してください。
- MFA-H（ハーフセル）の構造・機能の特性上、離床支援マルチポジションベッドへの設置・使用を推奨します。
- MFA-F（フルセル）の構造・機能の特性上、マルチフィットベッドへの設置を推奨しますが、他のベッドフレームも使用可能です。

設置の前に



ご使用に際して

床ずれ予防について

本製品のみでは床ずれを完全に防止することはできません。床ずれになる原因は体圧の負荷だけではなく、使用者の栄養状態や室内環境、背上げ時のずれやこすれ、体位変換の回数など、様々な要因が重なっています。マルチフィットエアは、床ずれ防止の補助具で、医療機器ではありません。使用者の状態によっては、適切にご使用いただいても床ずれを予防できないことがあります。床ずれ予防については、医師、看護師などの専門家にご相談ください。

本書の説明について

本書では MFA-H（ハーフセル）と MFA-F（フルセル）の説明を併記しています。以下のマークで説明を区別しています。

MFA-H  ハーフセル	MFA-H（ハーフセル）のみの説明です。
MFA-F  フルセル	MFA-F（フルセル）のみの説明です。

特長

- 本製品は、家庭用電源（AC100V、50/60Hz）を電源とし、一般家庭および施設などで使用するエアマットレスです。
- ポンプのモードを切り替えて、定期的にエアセルの硬さを交互に切り替えたり、一定の圧力を維持することができます。
- 各エアセルには 3 cm のウレタンが入っています。停電時にエアが完全に抜けても、底付きしにくい構造になっています。
- 常に除湿機能が作動しています。湿気やこもった熱をマットレスから排出し、マットレスのムレを防止します。

安全のために必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しく使用していただき、使用者への危害や財産への損害を未然に防止するために下記の絵表示をしています。

その指示と内容は、次のようになっています。

内容をよく理解してから本文を読んでください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が生命にかかわるケガを負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示します。



この記号は禁止の行為であることを告げるものです。(～してはいけません。)



この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。(～しなさい。)



注意

設置上の注意



頭側・脚側では中材が異なるため、正しい向きで使用してください。
送風チューブが首に絡んで重大な事故になる危険があります。



マルチポジションベッドで使用する場合は、ポンプをサイドフレームに取り付けてください。
ポンプをフットボードに取り付ける場合は、ポンプフックが使用者に当たらない位置に設置してください。
また、ポンプの上に物を置かないでください。
ケガの原因になることがあります。



床置きする場合は、ポンプが横倒しや転倒しないように床と垂直に正しく設置してください。
転倒の衝撃により、製品が故障したり、正常に動作しなくなる恐れがあります。



カブラーをポンプ差し込み口に接続するときは、必ず「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
カブラーとポンプの接続部からのエア漏れにより、使用者の床ずれ状態の悪化の原因となります。



減圧効果に影響しないよう、エアマットレスと厚手の敷き毛布や敷きパットを併用しないでください。
エアマットレスとしての期待した効果が得られない恐れがあります。



高温、多湿な場所は避けてください。
カビ発生、破損などの原因になります。



ストーブなどの熱器具、および火種になるものはエアマットレスの近くに置かないでください。
変形、変色、劣化、火災の原因になります。



電源コードの上に重いものをのせたり、コードがベッドの下敷きにならないようにしてください。
コードに傷がついて、火災、感電の原因となります。




















電源プラグは直接コンセントに差し込み、コンセントや延長コードの容量を超える電気製品を同時に接続(たこあし配線)しないでください。
火災の原因になります。



交流 100V、50 / 60Hz 以外の電源で使用しないでください。
火災、感電の原因となります。

安全のために必ずお守りください

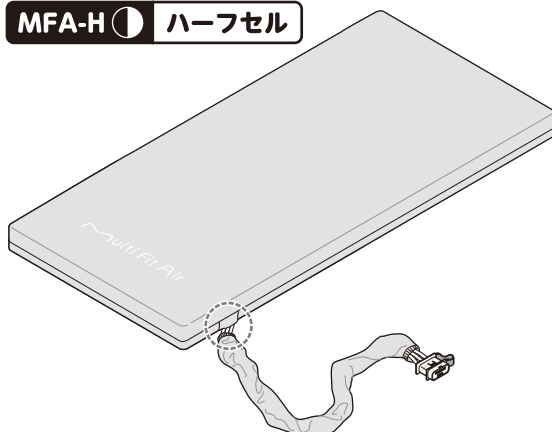
使用上の注意

	使用に際しては医師や看護師など専門医と相談してから使用してください。 その他身体に異常のある人は使用に際して医師に相談してください。 症状悪化や事故の恐れがあります。
	身体に異常を感じたときには直ちに使用を中止し、医師や看護師に相談してください。 症状悪化や事故の恐れがあります。
	動作しないなど異常のときは、本取扱説明書の「こんなときには」の項目をチェックしてください。チェックしても正常に動作しない場合は、直ちにマットレスの使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または弊社お客様相談室に修理を依頼してください。 症状悪化や事故の原因となります。
	電動操作を長期間行わないときや、停電、雷、地震の場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのままにしておきますと、事故や故障の原因となります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず先端のプラグを持って抜いてください。 コードが傷つくと、火災、感電の原因となります。
	ベッドの周辺を定期的に整理、整頓してください。 ベッドの周辺が乱れていると思わぬケガの原因となります。
	電源コードが傷んだり（芯線の露出、断線など）、動かないなど、異常のときは電源プラグをコンセントから抜き、販売店または弊社お客様相談室へ連絡してください。 そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。
	送風チューブを束ねたり、専用マットレスの下に巻き込まないでください。 送風チューブが折れ曲がったり 圧迫されると、空気がエアマットレス内に送りこまれなくなり、エアマットレスとしての期待した効果が得られない恐れがあります。
	マルチフィットエアとポンプ以外の組み合わせでは、絶対に使用しないでください。 期待した効果が得られないばかりか、火災事故や故障の原因になります。
	使用者の最大体重は 135 kg です。最大体重を超える人は使用しないでください。 製品の破損及び事故の原因となる恐れがあります。
	本製品は 1 人用です。2 人以上で使用しないでください。 本来の性能を発揮できない恐れやマットレス破損の原因となります。
	本製品の近くで子供を遊ばせないでください。 誤作動による症状悪化や事故の原因となります。
	取扱説明書、注意警告ラベルの内容が理解できない人に使用させないでください。 本来の性能を発揮できない恐れや誤作動による症状悪化や事故の原因となります。
	通常の使い方以外で、本体の上に立ったり、飛び跳ねたりしないでください。 破損の原因となります。
	分解・改造しないでください。 お客様の判断による、ポンプ・マットレスの分解及び改造は絶対にしないでください。安全上重大な影響を及ぼす恐れがあります。
	濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください。 感電する恐れがあります。
	電源コードを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、たばねる、挟み込む、巻きつける、加熱するなどの行為はしないでください。 コードが破損して、火災、感電の原因となります。
	マルチフィットエアの上での喫煙はお止めください。 火災の原因等になることがあります。
	移乗を行う際には、専用マットレスの上で端座位や移乗を行う際は必ず補助の方の立会いのもと行ってください。 ベッドからの落下、転落を招く恐れがあり、事故の原因になります。

梱包内容を確認する

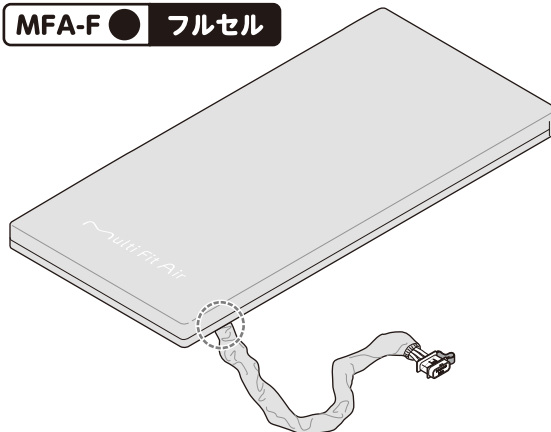
- 梱包箱の中から部品を取り出した後、部品がそろっていること、破損がないことを確認してください。
- 足りない部品があった場合は、販売店にご連絡ください。

MFA-H ● ハーフセル



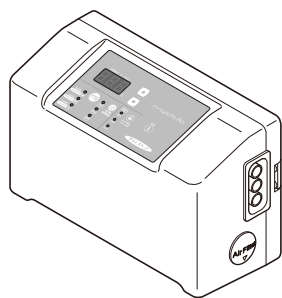
MFA-H (ハーフセル)

MFA-F ● フルセル



MFA-F (フルセル)

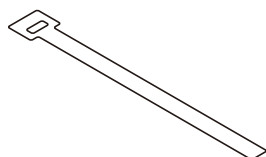
エアマットレス



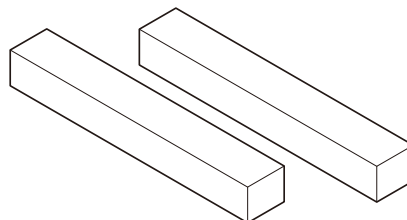
ポンプ



取扱説明書 / 保証書



ポンプ取付用面ファスナー

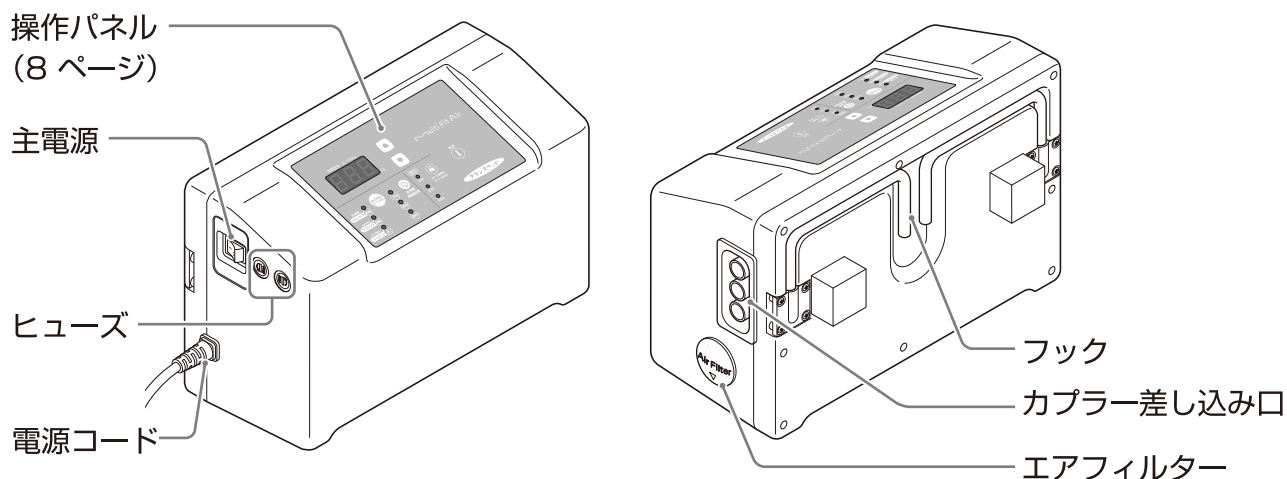


スペーサークッション

※ MFA-F (フルセル) には、マットレスサイズ調整用のスペーサークッション (2 個) が付属しています。

各部の名称

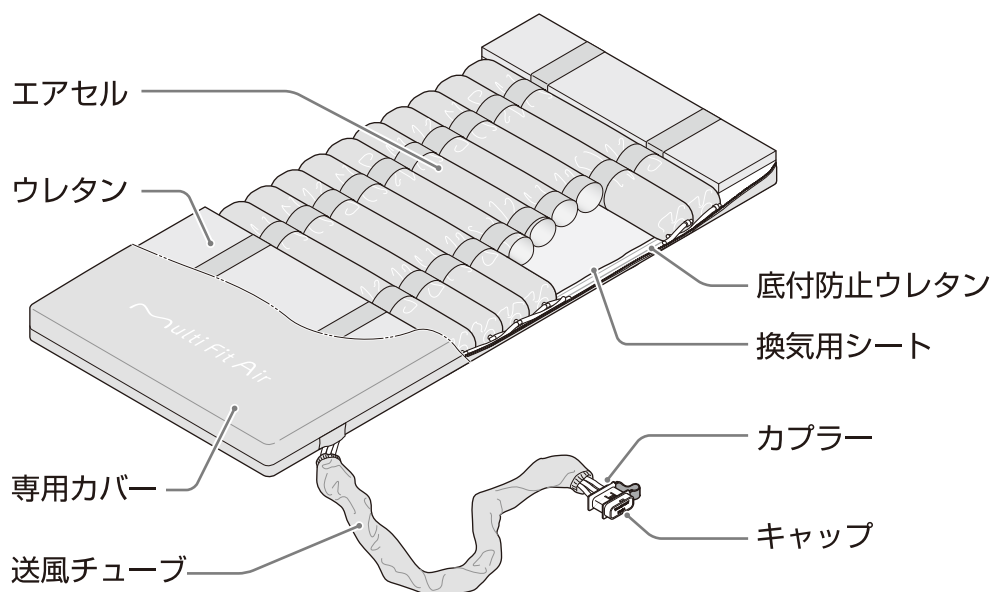
ポンプ



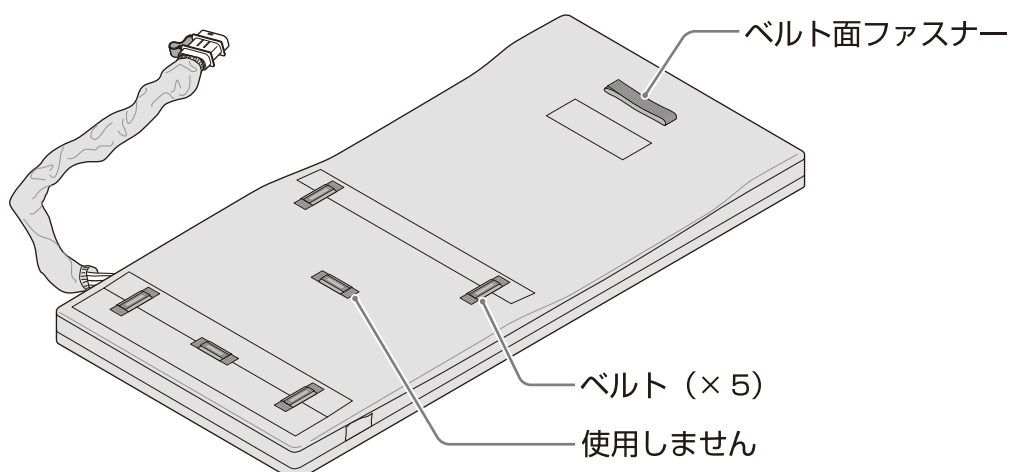
専用マットレス

MFA-H ● ハーフセル

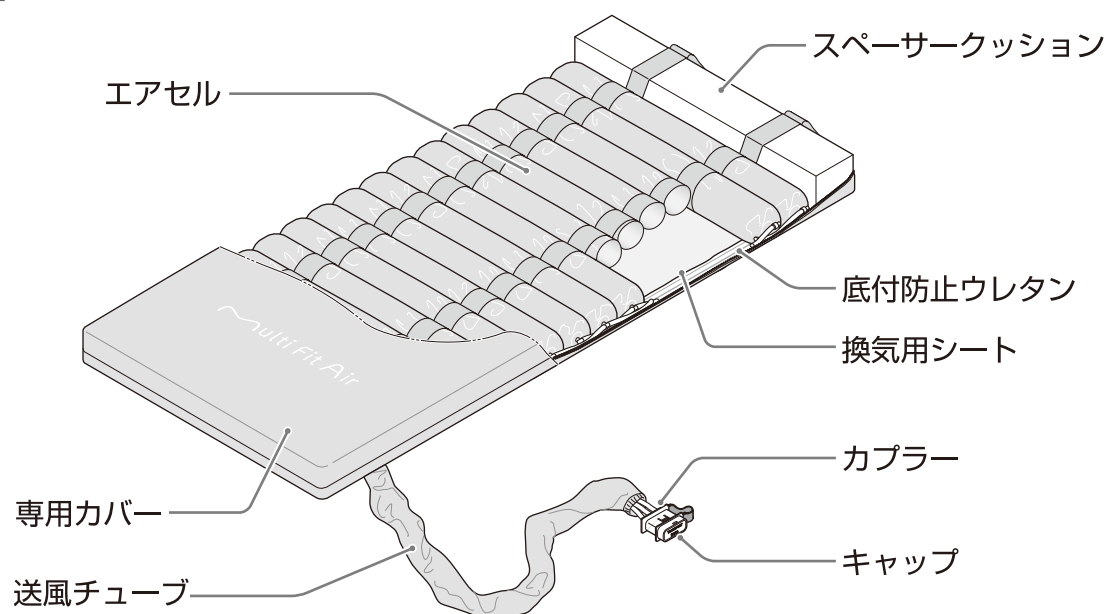
■ 表面



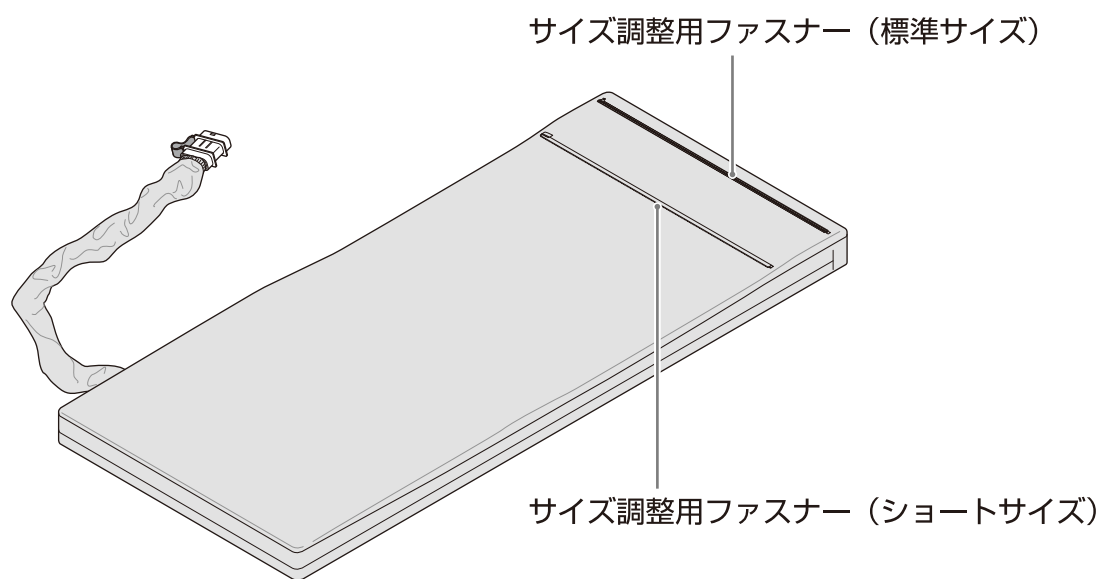
■ 裏面



■ 表面

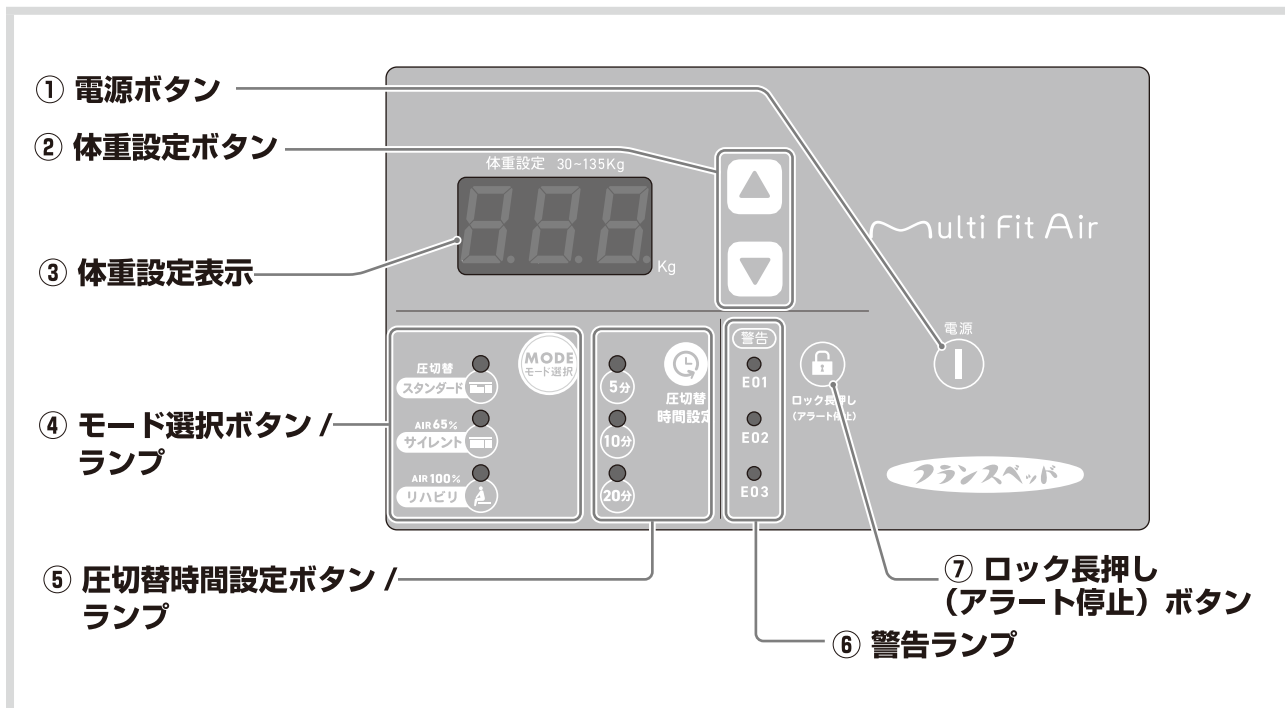


■ 裏面



ショートサイズ	標準サイズ	ロングサイズ
スペーサークッション× 0	スペーサークッション× 1	スペーサークッション× 2

ポンプの操作パネル



① 電源ボタン

ポンプの電源を入 / 切します。

② 体重設定ボタン

ベッド使用者の体重を設定します。上ボタンを押すと数値が大きくなり、下ボタンを押すと数値が小さくなります。設定可能な体重は 30 ~ 135kg で、5kg 単位で設定可能です。

③ 体重設定表示

体重設定ボタンで設定する体重が表示されます。

④ モード選択ボタン / ランプ

「スタンダード（圧切替）」、「サイレント（静止・エア内圧 65%）」、「リハビリ（静止・エア内圧 100%）」の 3 つのモードがあります。

スタンダード：エアセルの内圧を圧切替時間設定ボタンで設定した時間単位（5 分 / 10 分 / 20 分）で交互にエアセル圧力を切り替えます。

サイレント：エアセルの内圧の膨張・収縮を停止し、入眠時に圧切り替えの音や違和感が気になる場合に適しています。2 時間経つと、自動的にスタンダードモードへ切り替わります。

リハビリ：エアセルの内圧の膨張・収縮を停止し、背上げ時や、ベッドから車いすへの移乗のときなどに使用を推奨する安定した床面にするモードです。1 時間経つと、自動的にスタンダードモードへ切り替わります。

⑤ 圧切替時間設定ボタン / ランプ

スタンダードモードを選択したときのマットレスの圧（膨張・収縮）を切り替える時間を設定します。「5 分」、「10 分」、「20 分」から選択できます。

⑥ 警告ランプ

オレンジ色のランプが点灯して、以下の故障をお知らせします。

E01：電源の異常
E02：モーターの故障
E03：低圧故障

●E03 が点滅しているときは、エアの準備中です。故障ではありません。

⑦ ロック長押し（アラート停止）ボタン

約 3 秒間長押しすると、すべてのボタン操作をロックします。
E02・E03 アラートが鳴っているときに押すと、アラートが停止します。

送風チューブの位置を選ぶ

MFA-H

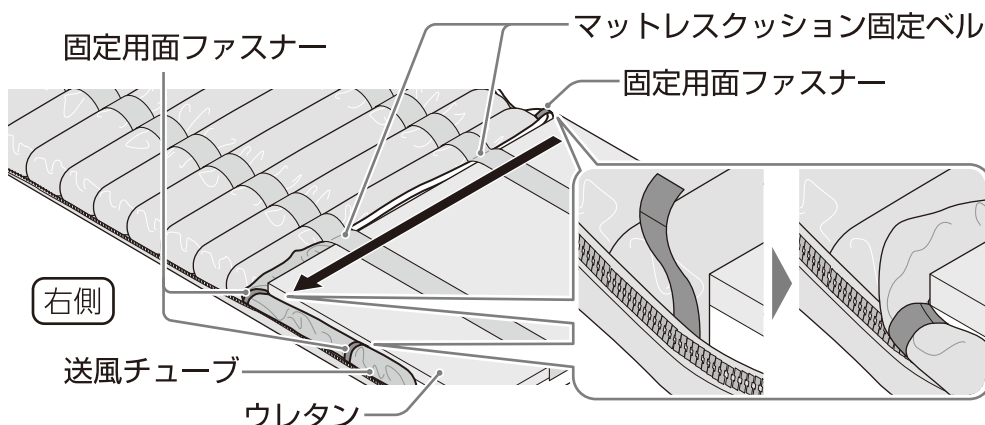
ハーフセル

送風チューブはマットレスの左側から出ていますが、送風チューブを右側から出すこともできます。右側から出す場合は、以下の手順を行ってください。

1

マットレスカバーのファスナーを開いて、送風チューブを以下の図のように固定する

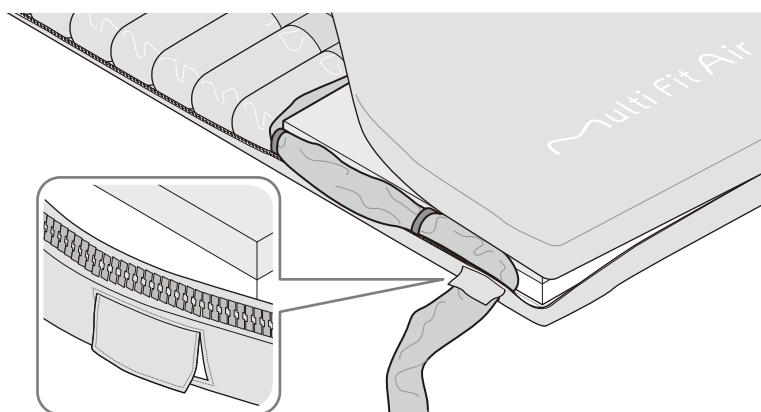
|| マットレスクッション固定ベルトの下に送風チューブを通して、固定用面ファスナー（左側 1 か所 / 右側 2 か所）で固定してください。



●送風チューブが正しく固定されていないと、使用者が異物感を感じたり、床ずれが起きやすくなる可能性があります。送風チューブを正しく固定してください。

2

マットレスカバーの送風チューブ取り出し口から送風チューブを通す



3

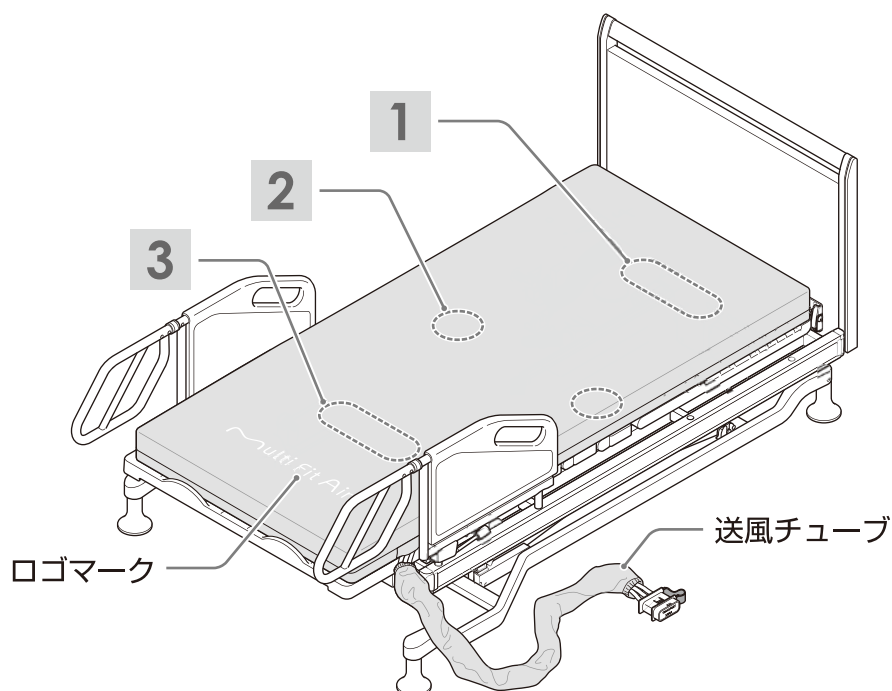
マットレスカバーのファスナーを閉じる

マルチポジションベッドにマットレスを設置する

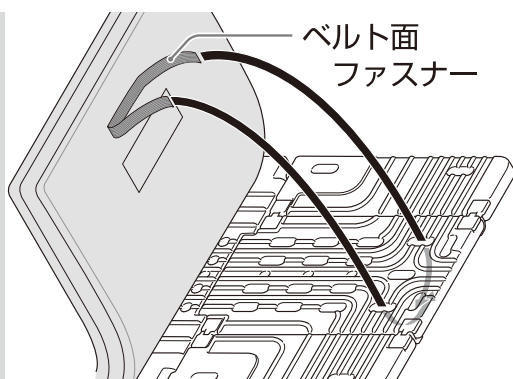
MFA-H

ハーフセル

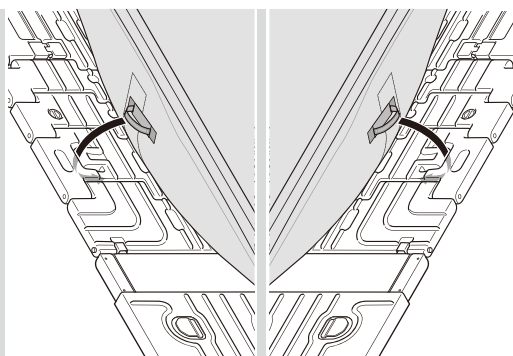
ベッドの上にそのまま敷いてご使用ください。ベッドマットレスは不要です。
専用マットレスのロゴマークが印刷されている面を上にして、送風チューブが脚側に位置する向きでマットレスを置き、頭側からベルト面ファスナーをボトムに取り付けてください。



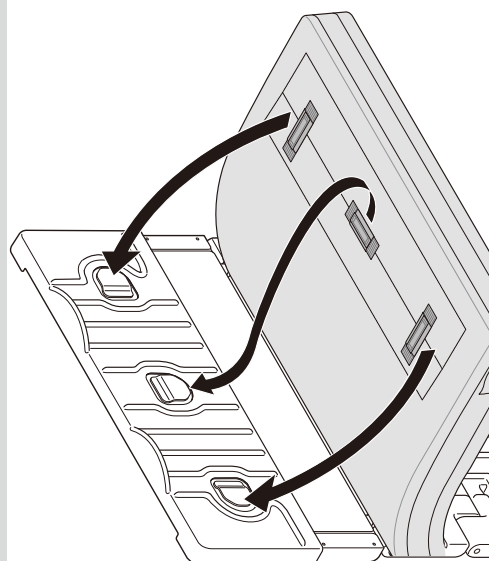
1



2



3



脚側 3 ヶ所ベルトの取付方法

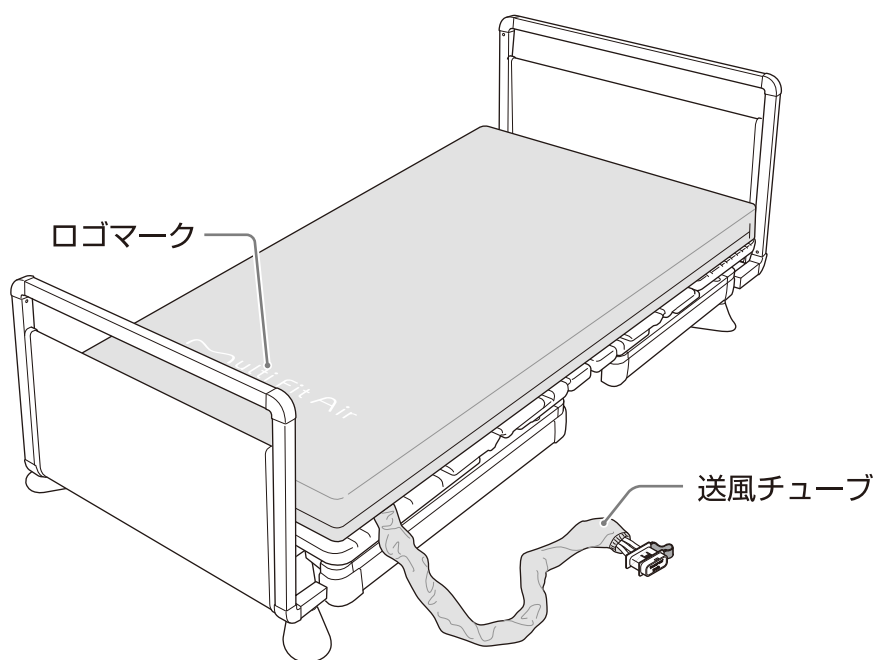
- ① 中央のベルトを取り付ける
- ② 左右のベルトを取り付ける

ベッドにマットレスを設置する / サイズ調整する

MFA-F ● フルセル

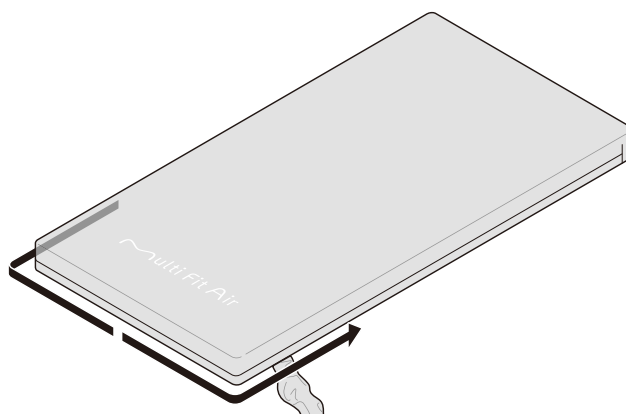
ベッドの上にそのまま敷いてご使用ください。

ベッドのサイズに合わせてマットレスの長さが調整可能です。専用マットレスのロゴマークが印刷されている面を上にして、送風チューブが脚側に位置する向きでマットレスを置いてください。



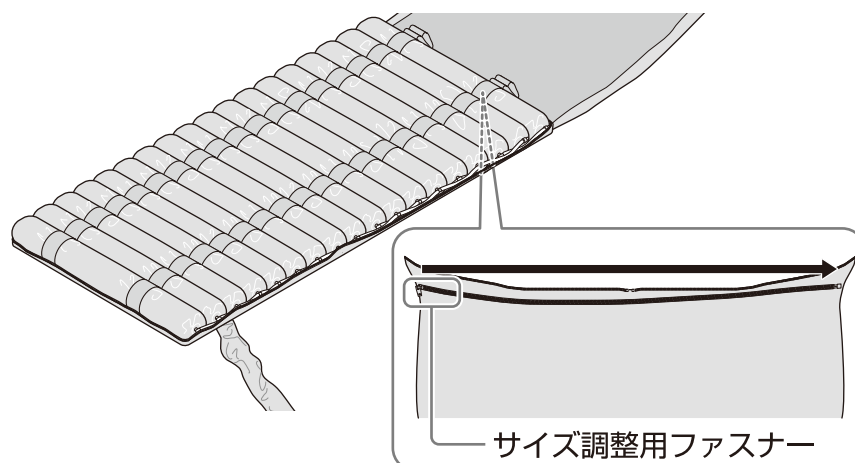
1

マットレスのファスナーを開く



2

サイズ調整用ファスナーを開く



3

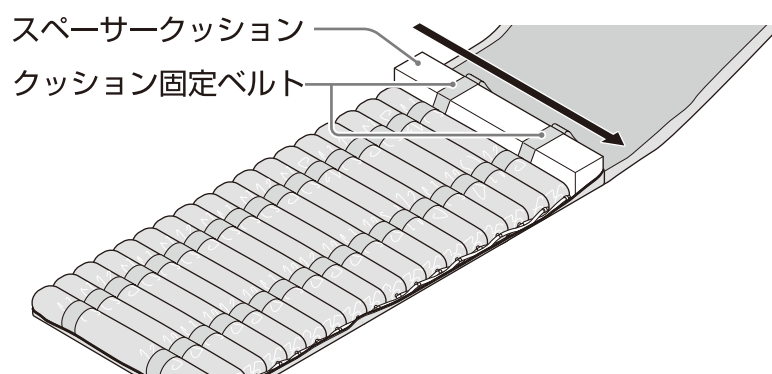
スペーサークッションを取り付ける、または取り外す

ショートサイズの場合

- || スペーサークッションは不要です。

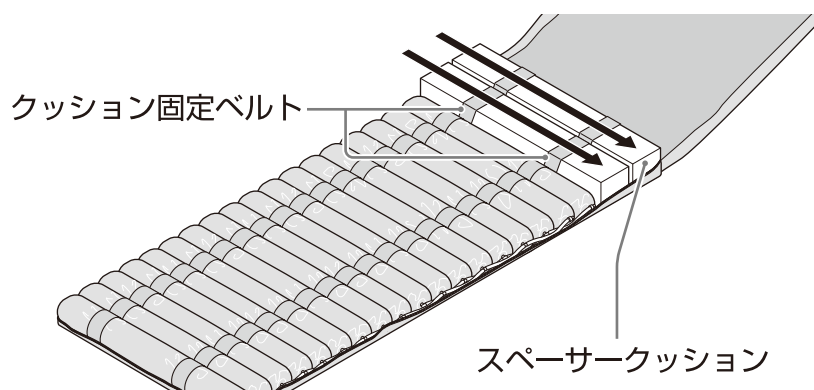
標準サイズの場合

- || 1本のスペーサークッションをクッション固定ベルトに通してください。



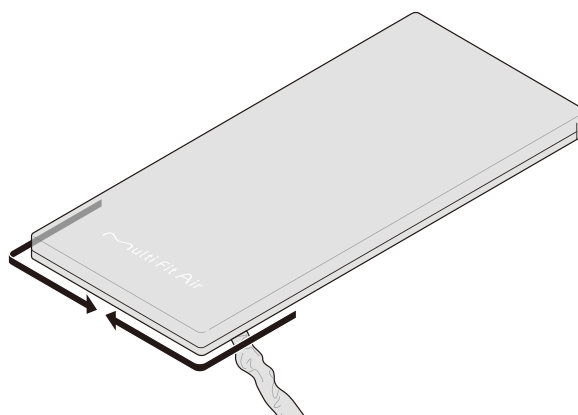
ロングサイズの場合

- || 2本のスペーサークッションをクッション固定ベルトに通してください。



4

ファスナーを閉じる

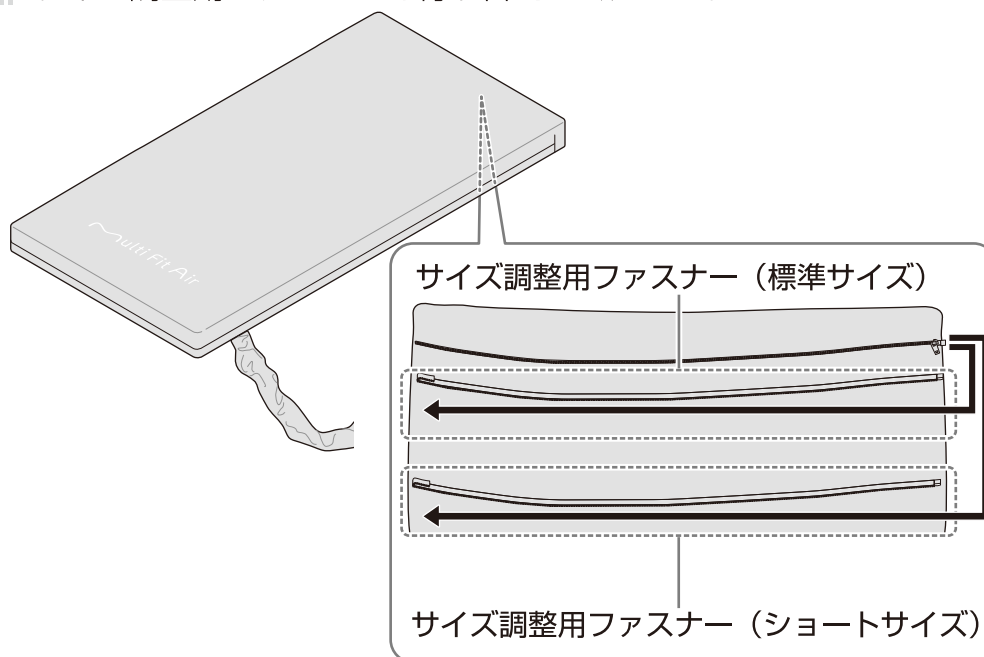


5

サイズ調整用ファスナーを付け替える

ショートサイズ / 標準サイズの場合

|| サイズ調整用ファスナーを付け替えてください。



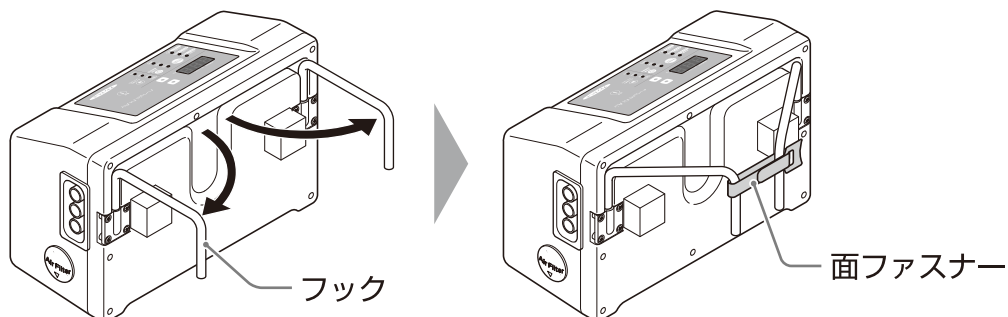
ロングサイズの場合

|| 付け替えの必要はありません。

ポンプを設置する

1

ポンプのフックを左右に開き、付属の面ファスナーで仮止める

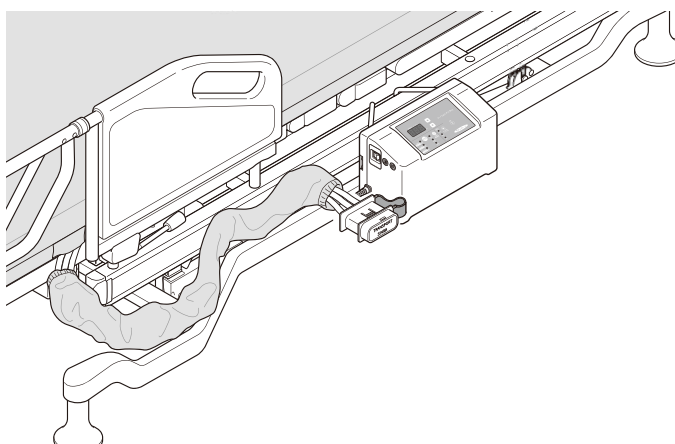


2

ベッドにフックを引っ掛ける

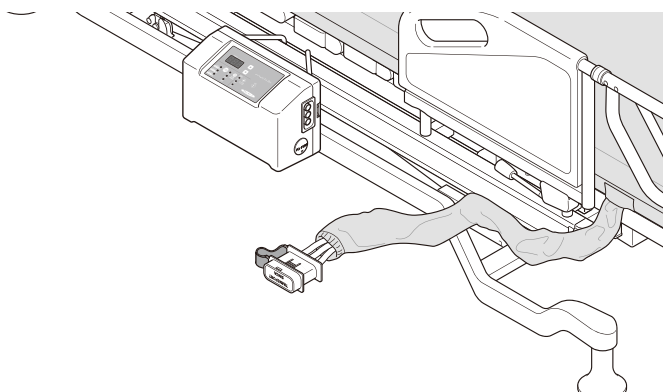
マルチポジションベッドの左側にポンプを設置する場合 **MFA-H** **ハーフセル**

|| 左側のサイドフレームの中央部に取り付けてください。



マルチポジションベッドの右側にポンプを設置する場合 **MFA-H** **ハーフセル**

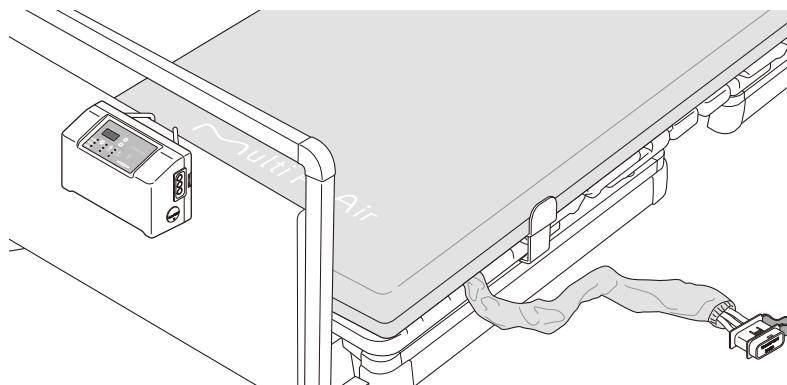
|| 右側のサイドフレームの中央部に取り付けてください。



●送風チューブが絡まったり、送風チューブにつまづかないように注意してください。

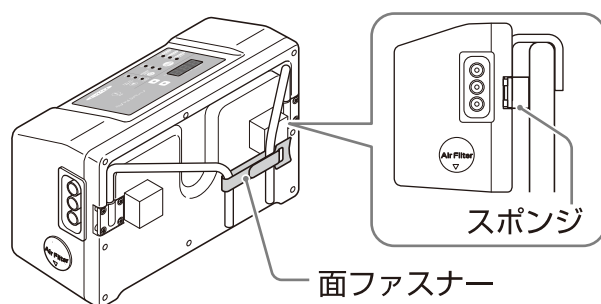
ベッドにポンプを設置する場合

|| フットボードに設置してください。



3

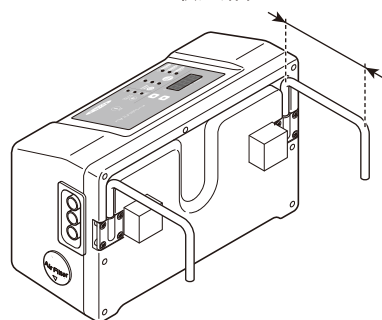
サイドフレーム / フットボードとポンプのスポンジがぐらついていないこと、スキマがないことを確認して、面ファスナーでフックを留める



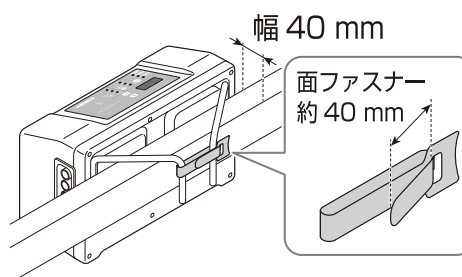
ポンプの取り付け例

取付最大値：100 mm

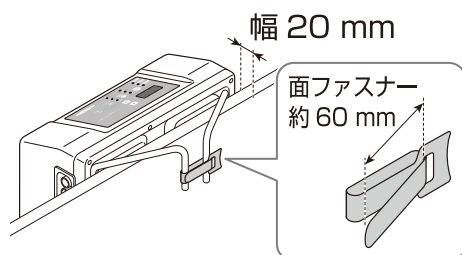
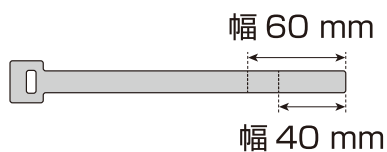
最大幅 100 mm



マルチポジションベッドのサイドフレーム



マルチフィットベッドのフットボード

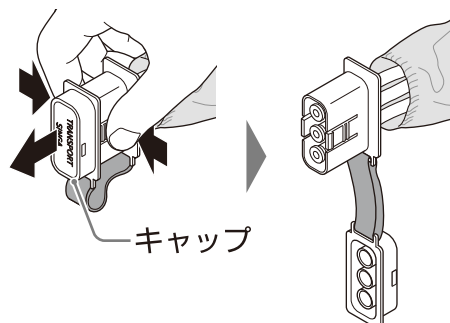


4

送風チューブのキャップを外し、カプラーをカプラー差し込み口に差し込む

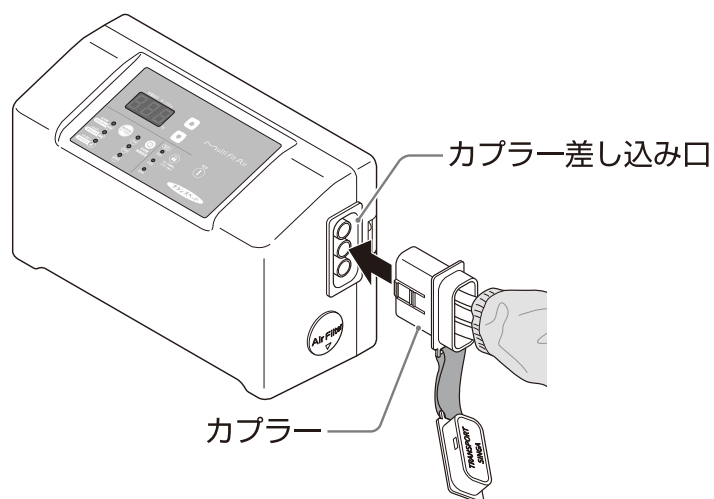
キャップの外しかた

図の矢印の部分を押して、キャップを外してください。



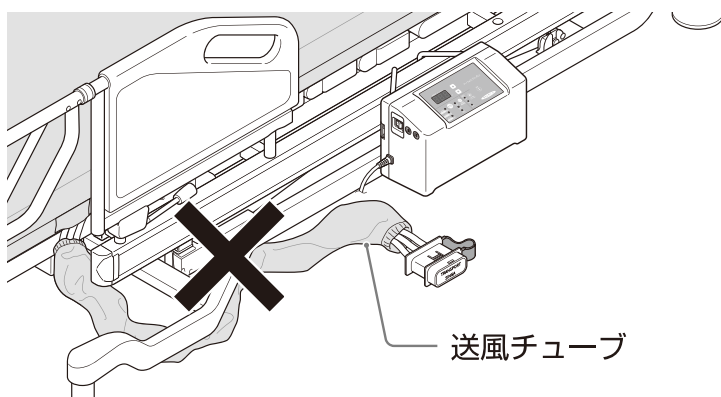
「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

カプラーのキャップが下側になる向きで差し込んでください。



■ 正しくない設置例

送風チューブをフレームの下に通さないでください。



■ 床置きする場合は

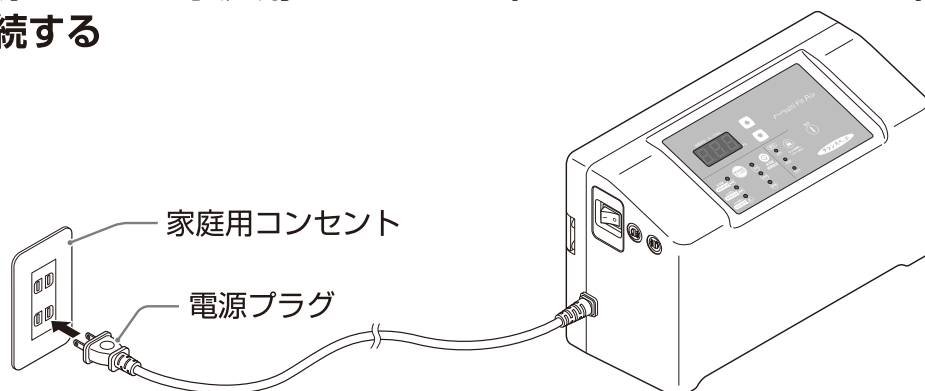
ポンプは脚側の水平で安定した場所に敷いた布の上に設置してください。

マットレスを使用する

電源を入れてマットレスに空気を入れる

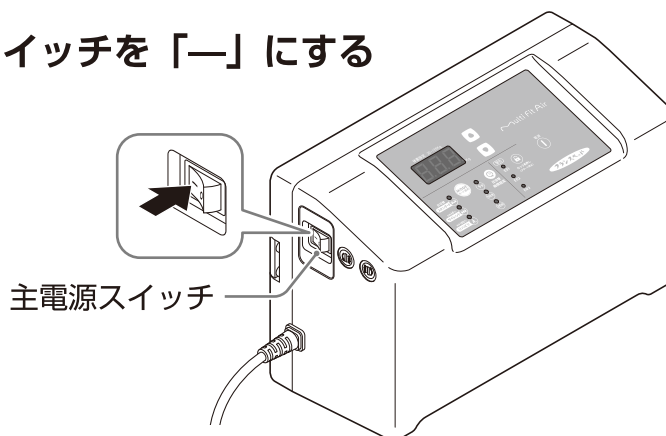
1

電源プラグを家庭用コンセント（AC100V、50/60Hz）に接続する



2

主電源スイッチを「—」にする



3

操作パネルの電源ボタンを押す

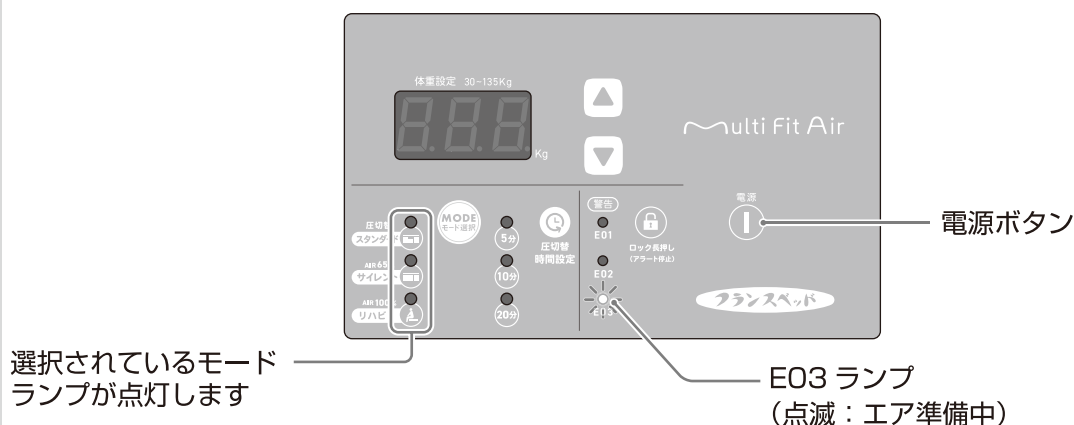
ポンプが作動して、エアセルに空気が送られます。

エアの準備中は、選択されているモードランプと E03 ランプが点滅します（選択しない場合は、リハビリモードでエア充填されます）。

MFA-H **ハーフセル**：5 分でエア準備完了です。

MFA-F **フルセル**：フルセルの場合は 15 分でエア準備完了です。

完了すると、選択されているモードランプは点灯に変わり、E03 ランプは消灯します。



マットレスを使用する

4

モード選択ボタンを押して、スタンダードモードを選ぶ

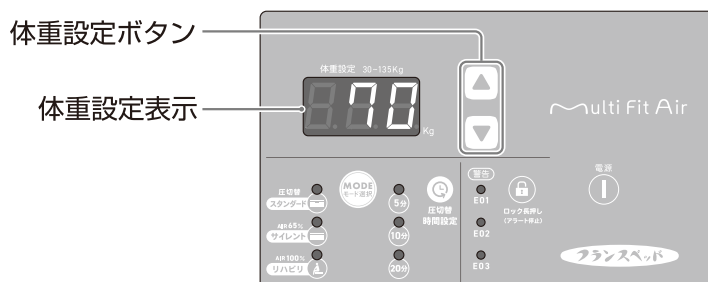
モードの選択方法は、「マットレスの内圧を設定する」(19 ページ)をご覧ください。

- スタンダードモードからリハビリモードに切り替えるときは、エアの準備に約1分かかります。手で触ってエアが入っているか確認してください。

5

使用者の体重を設定する

30 kg ~ 135 kg で設定できます。設定は 5 kg 単位で可能です。

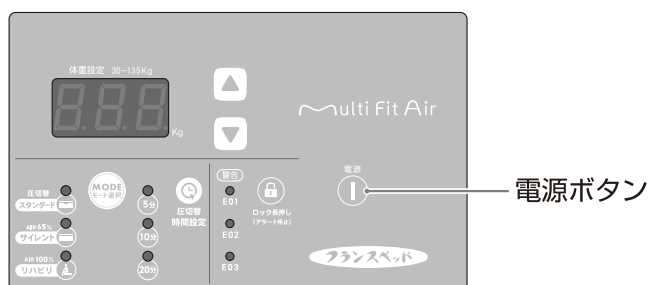


- 使用者の体重に近い、軽いほうの数値に合わせてください。
例: 54 kg の場合は 50 kg に、58 kg の場合は 55 kg に設定してください。

電源を切るときは

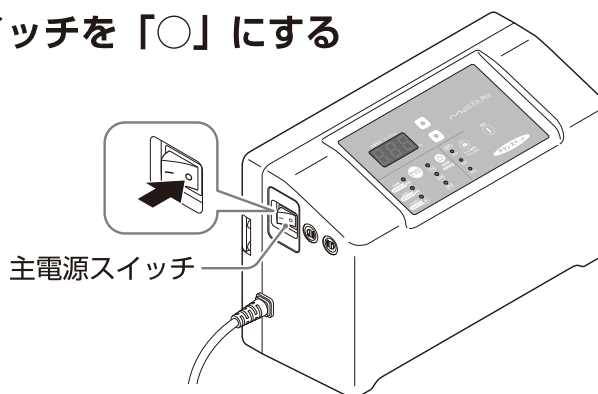
1

操作パネルの電源ボタンを押す



2

主電源スイッチを「○」にする



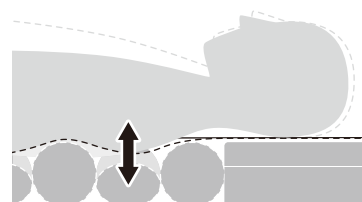
- 主電源を先に切ると、警告ランプ (E01) が点灯し、警告音が鳴ります。警告音は電源プラグを抜き差しするか、主電源をオンにすると消えます。電源を入れ直さないと、最長で3分ほど鳴り続けます。

マットレスの内圧を設定する

以下の3つのモードがあります。

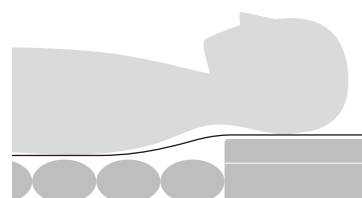
● スタンダード（圧切替）

エアセルの内圧を圧切替時間設定ボタンで設定した時間単位（5分 / 10分 / 20分）で交互にエアセル圧力を切り替えます。



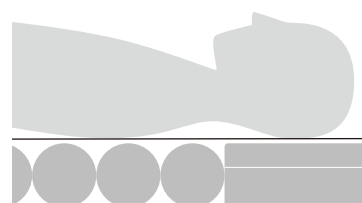
● サイレント（Air 65%）

エアセルの内圧の膨張・収縮を停止し、入眠時に圧切り替えの音や違和感が気になる場合に適しています。
2時間経つと、自動的にスタンダードモードへ切り替わります。



● リハビリ（Air 100%）

エアセルの内圧の膨張・収縮を停止し、背上げ時や、ベッドから車いすへの移乗のときなどに使用を推奨する安定した床面にするモードです。
1時間経つと、自動的にスタンダードモードへ切り替わります。

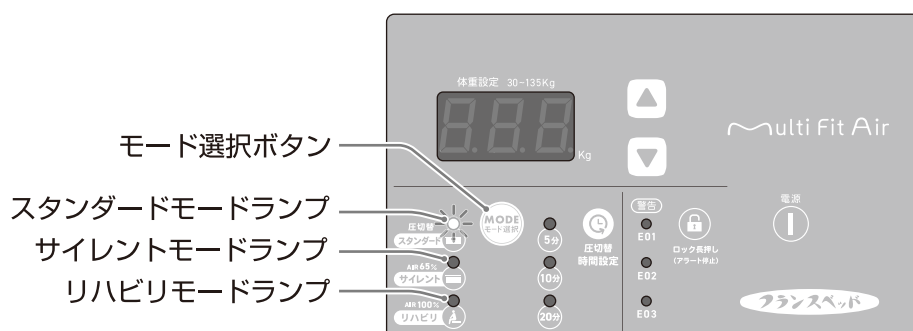


■ モードを切り替える

1

モード選択ボタンを繰り返し押して、希望のモードを選ぶ

|| 選択したモードのランプが点灯します。



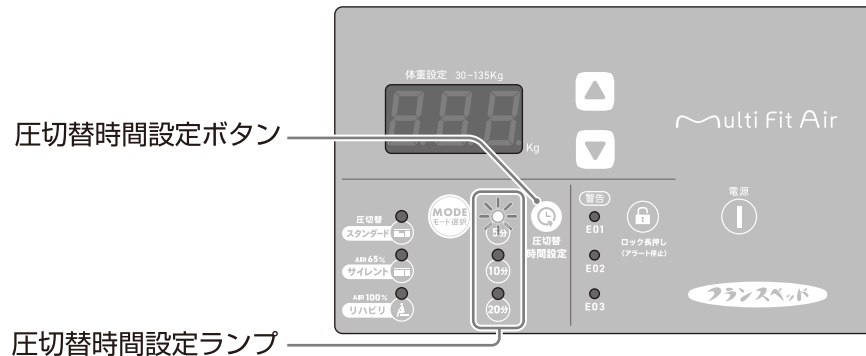
マットレスを使用する

2

スタンダードモードを選んだときは、圧切替時間設定ボタンを繰り返し押して、切り替え時間を設定する

選択した時間のランプが点灯します。「5分」「10分」「20分」から選ぶことができます。

時間の設定は、医師や医療従事者と相談して決めてください。



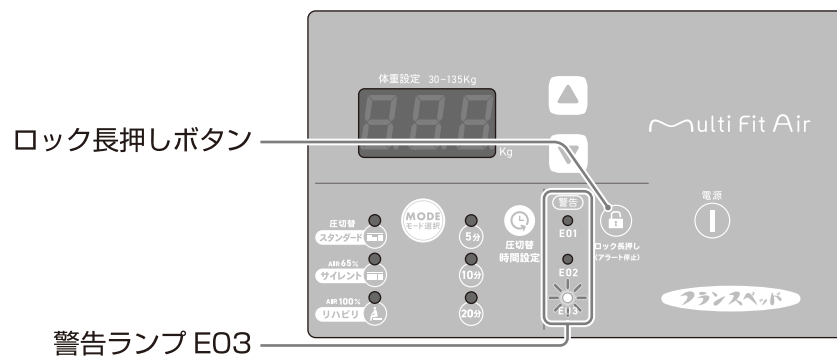
キーロックする

誤動作を防ぐため、すべてのボタン操作を禁止することができます。

1

ロック長押しボタンを 3 秒間長押しする

警告ランプ E03 が 3 回点滅し、警告音が 3 回鳴り、ボタン操作のロックが完了します。



■ キーロックを解除する

ロック長押しボタンを 3 秒間長押ししてください。警告ランプが 3 回点滅し、警告音が 3 回鳴り、ボタン操作のロックが解除されます。

メモリー機能

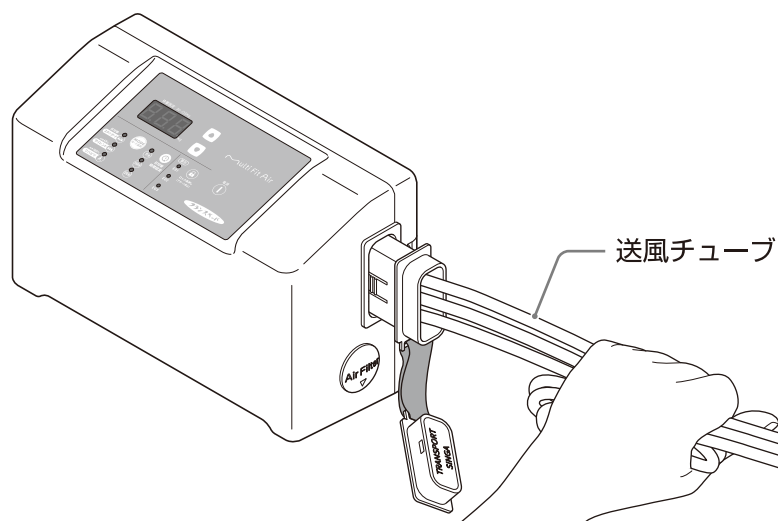
本製品にはメモリー機能があります。電源を切って、次に電源を入れたときも元の設定が記憶されています。

停電したときは

停電時には、下記の手順で送風チューブをポンプから取り外し、カプラーにキャップを取り付けて、空気が漏れないようにしてください。

1

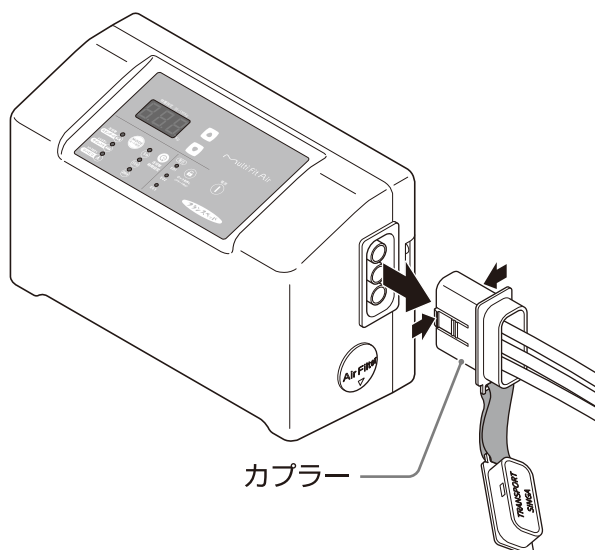
マットレス本体の空気が抜けないように、送風チューブをZ字型にきつく折り曲げて、手で強く抑える



2

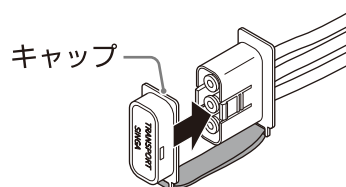
ポンプからカプラーを取り外す

|| カプラーの側面を押したままにして抜いてください。



3

カプラーにキャップを取り付ける

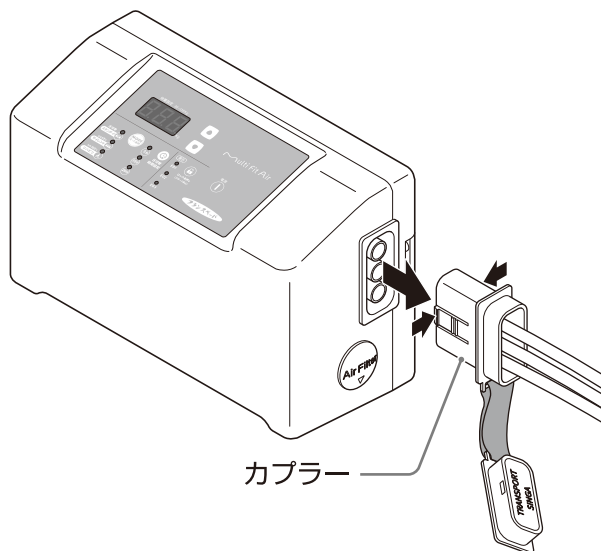


緊急時エア排出を行うときは

心臓マッサージをするときは、硬い底面の上で行う必要があります。下記の手順でエアを排出してください。

ポンプからカプラーを取り外す

- カプラーの側面を押したままにして抜いてください。
- エアが排出されます。



●注意：チューブを引っ張らずにカプラー部を外してください。

お手入れ

- お手入れの前には必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 有機溶剤（ベンジン・シンナー・ガソリンなど）・研磨剤・漂白剤などは使用しないでください。

専用力バーのお手入れ

■ 汚れが少ない場合は

- 中性洗剤を水で薄めて硬く絞った布でふいてください。

■ 汚れが多い場合は

- カバー表面の汚れを取り除き、専用力バーをマットレスから取り外し、手押し洗いをするか、洗濯機で非常に弱い洗濯（液温：40℃以下）をしてください。洗濯ネットを使用した脱水後、日陰で吊り干しをしてください。
 - ― 洗濯をするときは、商品に取り付けられている品質表示ラベルで取り扱い方法をご確認ください。
 - ― 専用力バーの損傷防止のため、洗濯ネットを使用してください。
 - ― 洗濯機で脱水する場合は防水部分に水が溜まると、洗濯機に負荷が掛かり、故障や異常振動による転倒事故が起こる危険があります。防水部分に溜まった水のある程度取り除いてから脱水を行ってください。

注意：

- ドライクリーニング、タンブル乾燥、オートクレーブは行わないでください。
- アイロン・スチームプレスは使用しないでください。
- 塩素系および酸素系漂白剤は使わないでください。

ポンプのお手入れ

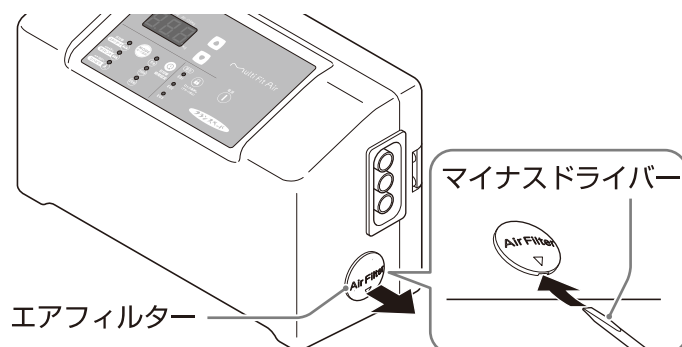
- 汚れたときは、中性洗剤を水で薄めて硬く絞った布でふいてください。

エアフィルターを交換する

フィルターを1年に1回、新しいものと交換してください。
交換用のエアフィルターについては、お買い上げ店にお問い合わせください。

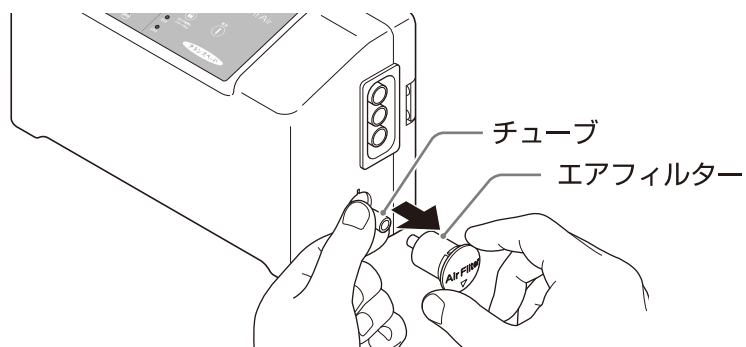
1

市販のマイナスドライバーをエアフィルターの穴に差し込んで、エアフィルターカバーを外す



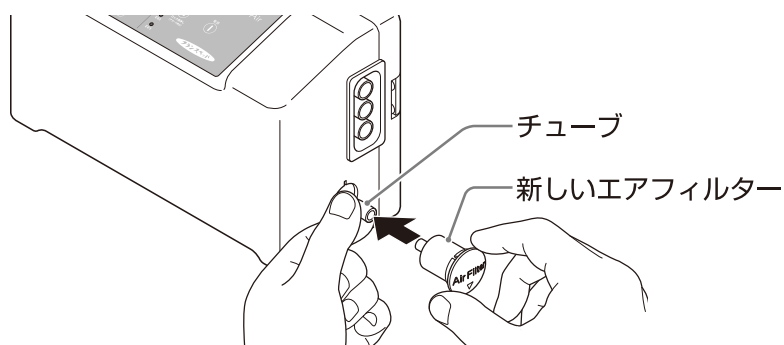
2

エアフィルターを引き出し、チューブを抑えながらチューブからエアフィルターを抜き取る



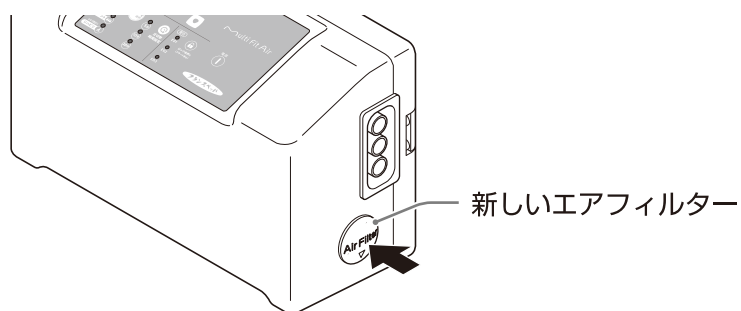
3

新しいエアフィルターをチューブに取り付ける



4

エアフィルターを最後まで押し込む



点検項目

- 1日に1回、本製品の状態を確認するようにしてください。本製品を設置し直した場合や停電が起こった場合は、その都度状態を確認してください。
- 異常が起こったり、本製品が正しく動作しない場合は、修理を依頼する前に、もう1度「こんなときは」の項目をチェックしてください。

確認する項目

● 体重の設定値

▶ 18 ページ

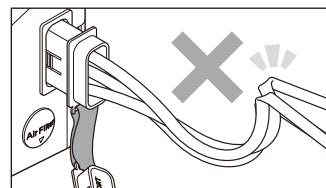
使用者の体重が正しく設定されているか確認してください。



● 送風チューブの状態

▶ 14 ページ

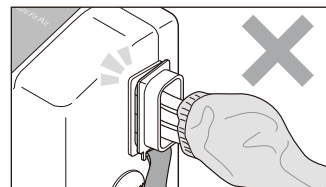
送風チューブが折れ曲がっていないか確認してください。



● カプラーの接続状態

▶ 16 ページ

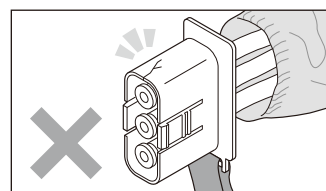
カプラーがポンプに正しく接続されているか確認してください。



● カプラーの状態

▶ 16 ページ

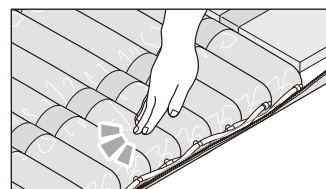
カプラーが破損していないか確認してください。



● エアセルの状態

▶ 6 ページ

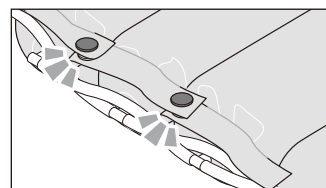
マットレスカバーを開いて、エアセルに空気が入っているか確認してください。



● エアセルのホック留めの状態

▶ 6 ページ

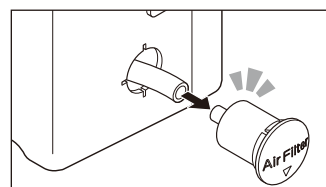
エアセルのホックが留まっているかどうか確認してください。



● エアフィルターの状態

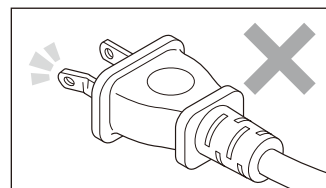
▶ 23 ページ

エアフィルターに汚れが溜まっていないか確認してください。汚れが溜まっているときは、エアフィルターを交換してください。



● 電源プラグ・電源コードの状態

電源プラグ・電源コードが傷んでいないか確認してください。傷みが見つかったときは、直ちに使用を中止し、販売店または弊社お客様相談室に修理を依頼してください。



こんなときには

本製品が正しく動作しない場合は、修理を依頼する前に、もう 1 度以下の項目をチェックしてください。チェックしても正常に動作しない場合は、直ちに本製品の使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または弊社お客様相談室に修理を依頼してください。

症状	チェック項目	対処方法	対象ページ
電源が入らない	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。 コンセントに差した直後は動かないことがあります。30 秒待ってから操作してください。	17 ページ
	主電源が入っていない	主電源を入れてください。	17 ページ
	ヒューズが切れている	販売店または弊社お客様相談室に依頼してください。	—
警告ランプ (E01) が点灯する	電源の故障	電源プラグを抜き差しするか、主電源をオンにしてください。 それでもランプが消えない場合は、販売店または弊社お客様相談室に依頼してください。	—
警告ランプ (E02) が点灯する	モーターの故障	販売店または弊社お客様相談室に依頼してください。	
警告ランプ (E03) が点灯する	低圧力センサーの作動中	チューブ、カプラーなどが抜けていないか確認してください。ご確認後も点灯している場合は、販売店または弊社お客様相談室に依頼してください。	16 ページ
警告ランプ (E03) が点滅する	エアの準備中	ご使用に問題ありません。	—
マットレスが膨らまない	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。 コンセントに差した直後は動かないことがあります。30 秒待ってから操作してください。	17 ページ
	主電源が入っていない	主電源を入れてください。	17 ページ
マットレスが硬すぎる / 柔らかすぎる	体重設定が正しくない	正しい体重を設定してください。	18 ページ
マットレスの感触に違和感がある	エアセルのホックが留まっていない	ホックを留めてください。	—
操作パネルが操作できない	ロックがかかっている	ロック長押しボタンを長押しして、ロックを解除してください。	20 ページ
ポンプの音が異常に大きい	ポンプの上に何かが載っている	ポンプの上から取り除いてください。	—
	ポンプが何かに接触している	ポンプから接触しているものを離してください。	—
	ポンプが振動しやすいものの上や斜めに設置されている	水平で安定している場所に設置してください。	—
	ポンプが故障している	販売店または弊社お客様相談室にご相談ください。	—

■ マットレス **MFA-H** ● ハーフセル

タイプ	エアマットレス ハーフセル
品番	MFA-H
サイズ (幅×長さ×厚 cm)	W91 × L195 × H12 cm
重量 (kg)	9 kg
材質	エアセル：TPU ポリウレタンフィルム＋ウレタン内蔵／ウレタンフォーム：ソフト・ハード二層／底付き防止ベースウレタンフォーム チューブ：PVC／カプラー：ABS 樹脂／換気用シート：ポリウレタン／アダプター：PP
エアセル本数	10 本

■ マットレス **MFA-F** ● フルセル

タイプ	エアマットレス フルセル
品番	MFA-F
サイズ (幅×長さ×厚 cm)	ショート：W91 × L181 × H12 cm 標準：W91 × L195 × H12 cm ロング：W91 × L209 × H12 cm
重量 (kg)	9 kg
材質	エアセル：TPU ポリウレタンフィルム＋ウレタン内蔵／底付き防止ベースウレタンフォーム チューブ：PVC／カプラー：ABS 樹脂／換気用シート：ポリウレタン／アダプター：PP
エアセル本数	18 本

■ スペーサークッション **MFA-F** ● フルセル

サイズ (幅×長さ×厚 cm)	W91 × L14 × H12cm
材質	ウレタンフォーム
内袋	ポリエステル 100%

■ カバー

材質	ポリエステル 70%・ポリウレタン 30%
機能	防水・透湿・制菌・難燃・消毒可・清拭可

■ ポンプ

品番	MFA-P
サイズ (幅×長さ×厚 cm)	W26 × L12.5 × H17 cm
重量 (kg)	3.4 kg
材質	ケース：ABS 樹脂
その他	定格／AC100V 10W 50/60Hz ACコード長さ：4 m
フィルター	交換期間：1 年 ※パーツごとの交換

アフターサービスについて

■ 保証書および保証期間について

- ・ 保証書 …… 所定事項の記入および記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- ・ 保証期間中に修理を依頼される場合 …… 保証書の記載内容に従って修理いたします。
- ・ 保証期間を過ぎて修理を依頼する場合 …… 修理すれば使用できる場合は、希望により有料で修理いたします。

■ 修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に取扱説明書をよく読み、再度点検の上、なお異常がある場合は、販売店または弊社お客様相談室へ連絡してください。

ご連絡いただきたい内容

住所、氏名、電話番号、型式名、販売店、お買い上げ日、故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

お客様相談室

弊社製品は厳格な検査を経て納入いたしておりますが、万一不具合な点がございましたらお買い上げの販売店または弊社相談室にお問い合わせください。



0120-08-3413

月～金 9時～12時、13時～17時
土、日、祝祭日、年末、年始等は除く

修理、お取り扱い、お手入れなどのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

保証書

保証期間	1年間
お買い上げ日	年 月 日
お客様	ご芳名 〒 □□□-□□□□
	ご住所
	TEL
販売店	店名・住所
	商品の名称 表紙に記載しています。
法的責任 この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権限を規制するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又はお客様相談室にお問い合わせ下さい。	
免責 本製品の故障の放置又はその使用によって生じた、直接、間接の損害についての保証は、一切その責を負いませんので、あらかじめご了承下さい。	
設置場所 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.	
保証の対象 本体のみ行います。	
保証の態様 (1) 保証期間内において、取扱説明書、製品添付の注意ラベル等の注意書にしたがって正常な使用状態で故障した場合には、無償修理致します。 (2) ご用命の際は、お買い上げの販売店又はお客様相談室にご連絡下さい。 (3) 離島や離島に準ずる遠隔地については、弊社規定に沿い訪問に要する実費を申し受けることがあります。	
保証を受けるための条件 保証を受けるためには、出張修理の際に本保証書及び販売店納品書又は領収書を提示して下さい。 ※ご注意 本保証書にお届け日、販売店名の記入の無き場合は、納品書又は領収書を併せて保管願います。	
保証の適用除外 (1) 本保証書及び納品書又は領収書のご提示が無い場合。 (2) 誤った使用あるいはお取扱上の不注意や過失によって故障が生じた場合。 (3) 本製品をご使用者自身又は他業者により変造、改造された場合。 (4) ご購入後の移動や輸送及び落下等、不適切なお取扱により故障及び損傷が生じた場合。 (5) 火災、地震、風水害、落雷及びその他の天災地変、公害、塩害、ガス害による故障又は損傷が生じた場合。 (6) 本製品の製造上に起因した欠陥であることを確認できない場合。 (7) 本製品の使用による経年変化に該当する事項、及び消耗品の交換。 ※ 上記項目については有償修理になります。	
修理の記録	
フランスベッド株式会社 〒196-0022 東京都昭島市中神町1148番地5 TEL 042(543)3111 (代表)	